



社協だより

令和3年10月20日発行

第87号



東京パラリンピックの開催を記念し、令和3年8月19日と20日に那須塩原市独自の聖火リレー「浪漫譚の火ビジット」^{ろまんたん}が行われました。浪漫譚の火を灯したランタンが市内の障害者施設を回りました。利用者さんの笑顔は金メダルよりも眩しいです。
ころまる



社協だよりに関するアンケートにご協力ください。



アンケートQRコード

市内の音訳ボランティアのみなさまの協力を得て、目の不自由な人のために音訳版社協だよりを発行しています。詳しくは社協総務課までご連絡ください。

特集

ケアラーって



みなさんは「ケアラー」という言葉を聞いたことはありますか？

最近、ケアラーに関して報道に取り上げられることが増え、耳にすることが多くなってきたと思います。そこで今回は「ケアラー」について紹介します。

Q. ケアラーとは??

A. ところやからだに不調のある家族や近親者・友人・知人などに「介護」「看病」等のケアを無償で行う人のことを言います。そして、このケアラーの中には次のような境遇に置かれている方がいます。

- ・自分自身、健康に不安を抱えているにもかかわらず、他の人を介護しなければならない
- ・仕事と病気の子どもの看病で他に何もできない
- ・仕事を辞めて、ひとりで親の介護をしている
- ・遠方にいる一人暮らしの親が心配で頻繁に通っている
- ・目の離せない家族がいる など



Q. ケアラーのいる世帯の割合はどのくらいいるの??

A. 約5世帯中1世帯にケアラーがいると言われていています。

Q. ケアラーを支えるためには??

A. ケアが必要な人のための法制度はありますが、ケアラーを支援するための法制度がないのが現状です。ケアラーはより良いケアをしようと、自分の生活と人生を他の人のケアにささげることによって、心身の健康をそこない、精神的に追い詰められ、さらには社会的に孤立する可能性も高くなります。こうしたケアラーの課題を解決するためにはケアラーを支援するための仕組みが社会に必要となっています。

Q. 私たちにできることはあるでしょうか??

A. 地域の助け合い活動の中で見えてきたケアラーに対しての声かけや、生活支援があります。その前提として、一人ひとりがケアラーという存在を知り、理解を深めることが重要です。

社協ではケアラーに対しての理解を深めることや相談支援体制の充実を図るために、次のとおり当事者と関係機関が協議する場を支援しています。また、ケアラーがほっと一息つくことができる場などの支援もしています。

★★那須塩原市内のケアラーに関する動き★★

①ヤングケアラー協議会

ヤングケアラーの方や社協職員、市の職員らが集まり、「ヤングケアラー」の普及啓発や相談支援体制についての協議を行っています。

- ・日 ち：原則毎月第3火曜日（変更の場合もありますので事前にお問い合わせください。）
- ・時 間：18時30分～
- ・会 場：栃の実荘 交流ホール



②けあらず かふえ

西那須野幼稚園となすっこふれあいホールでは障がいを持つ子の親同士の交流の場を設けています。日々の子育てや悩みなどの情報が共有できます。

西那須野幼稚園会場

- ・日にち：毎月第1・3木曜日
- ・時間：9時30分～【第1】
13時00分～【第3】
- ・会場：西那須野幼稚園リリールーム

なすっこふれあいホール会場

- ・日にち：毎月第4水曜日
- ・時間：13時00分～
- ・会場：なすっこ交流スペース
(ぴっころもんど隣り)

三島公民館では家族の介護を経験した方や現在介護をしている方が集い、情報共有や心身のリフレッシュが行えます。

三島公民館会場

- ・日にち：毎月第2・4月曜日
- ・時間：10時00分～
- ・会場：三島公民館

③ケアラー LINE相談 那須塩原

この度、気軽に相談できる機会としてLINEによる相談窓口を開設しました。QRコードを読み取り、ご相談ください。



＜お問い合わせ＞ 地域支援係 ☎37-5122



大切な人をケアしている
あなたも大切な存在です！

日本赤十字社義援金のご協力ありがとうございます

令和3年4月1日から令和3年8月31日までに下記のとおり義援金が寄せられました。(敬称略・順不同)

これらの義援金は、日本赤十字社を通じて被災者のみなさまへと届けられます。これからも災害義援金の趣旨をご理解の上、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。



義援金名	寄付者名	金額	備考
東日本大震災義援金	本会募金箱	398円	令和3年3月31日をもって終了
令和3年2月福島県沖地震義援金	生出 豊	12,666円	令和3年5月31日をもって終了
	本会募金箱	15,718円	
令和3年島根県松江市大規模火災義援金	本会募金箱	57円	令和3年5月31日をもって終了
令和3年7月大雨災害義援金	尙橋本家畜診療所	100,000円	令和3年10月31日まで受け付け
平成30年7月豪雨災害義援金	本会募金箱	10円	令和4年6月30日まで受け付け

赤い羽根共同募金が始まりました 運動期間 10月1日(金)～12月31日(金)まで

【赤い羽根共同募金とは】

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」です。

【主な使い道】

共同募金はさまざまな地域福祉活動に使われます。

- ・社会福祉施設の設備や備品等の整備
- ・地域のために福祉活動をしているボランティア団体等への助成
- ・大規模な災害が発生した場合、被災地でのボランティア活動を支援するための災害等準備金の積立

この他にも、多岐にわたる目的で使用されています。地域ごとの募金の詳しい使い道については、赤い羽根データベース「はねっと」<https://hanett.akaihane.or.jp/>で調べることができます。



私が思う
すごい人

このコーナーでは、地域住民から寄せられた情報をお伝えします。

今回は、マスクやチャンチャンコなどを手作りし、必要としている人々に寄付している中塩原在住の君島希枝子（きみしまきえこ）さん（90歳）を紹介します。

君島さんはこれまでに1900枚ものマスクを作製し、コロナ禍でマスクを必要としている方々へ寄付してきました。君島さんは塩原地区で習字を教えていたこともあり、一時期は100人を超える教え子がいたとのこと。地域の多くの人々から慕われ、今でも元教え子達がマスクの材料となる生地を持ってきてくれるそ

うです。また、東日本大震災の際には「ぬくもりチャンチャンコ」を作製し、東北地方の被災者のもとへと届けました。チャンチャンコの暖かさと動きやすさが反響を呼び、寄付した枚数は1500枚を超えました。チャンチャンコが寒さの厳しい東北地方の人々の支えとなりました。

君島さんの原動力は小学生の頃に経験した第二次世界大戦にあるとのこと。出身地の東京で爆撃・空襲の被害に遭い、那須塩原（旧塩原町）に疎開しました。被災し、やっとの思いで生きる辛さと悲しみは誰よりも分かると言っていました。マスク・チャンチャンコ作製の一针一針には、被災者への思いと復興の願いが込められています。

誰よりも被災者の気持ちに寄り添える君島さんだからこそ、そして君島さんと地域の人々の繋がりがあからこそ、この取り組みが何年にもわたり続いているのだと思います。年齢に関係なく、日々前向きに明るく生きていきたいと思いますというモットーのもとに、君島さんは今日もマスクを作製します。

短歌の受賞歴
もあります！



君島希枝子さん



マスクと
ぬくもりチャンチャンコ

障がいのある人もない人も幸せに暮らせる地域共生社会のために
みんなに知ってもらいたいこと

誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざして

「地域共生社会」とは、年齢や障がいの有無、経済状況等に関わらず、地域の皆さんがお互いに思いやり、楽しみや生きがいを持ち続け、困りごとがあったら支え合える地域づくりをめざすものです。

この地域共生社会の実現に向けて、毎年黒磯地区で「ふれあい広場」が開催されています。この広場は「お互いの理解を深めること」や「仲間意識を形成すること」を目指し、障害のある方や地域の子ども達、お年寄りが参加しています。今年の第40回ふれあい広場は、従来の広場とは形を変えて、参加団体の皆さんのコロナ禍での気持ちやこれからのふれあい広場への思いなどを書いたメッセージを、樹木を描いたボードに貼り付け、ひとつの大きな作品として完成させました。

地域共生社会の実現のためには、地域住民の支え合いが連動して、一人ひとりが「我が事」として考えていくことが求められています。誰もが地域で気軽に話ができたり、楽しめたり、困ったときには相談できる、そんな地域を作りたいですね。



ふれあい広場メッセージボード

那須塩原市と災害ボランティアセンター設置等に関する協定を締結

令和3年8月19日、本会と那須塩原市は、那須塩原市地域防災計画に基づき、災害時応急対応活動として行う災害ボランティアセンターの設置及びそれに伴うボランティア活動を円滑に実施するため、災害ボランティアセンター設置等に関する協定を締結しました。災害が発生した場合、市と連携・協力し、迅速に被災者の支援に取り組んでいきます。

ボランティアセンターだより

✂️ コロナ禍活動!! “おうちじかん” ボランティア休暇について学ぼう

みなさんは「ボランティア休暇」という制度をご存知でしょうか。

「耳にしたことはあるが、内容についてはあまり知らない…」という方は少なくないでしょう。今回はそんなボランティア休暇制度について簡単に紹介します。



ボランティア休暇とは？

ボランティア休暇とは、労働者が自発的に無報酬で社会に貢献する活動を行う際、その活動に必要な期間について付与される特別休暇の一つで、「社会貢献活動休暇」と呼ばれることもあります。

※特別休暇とは、法律で義務化されている「法定休暇(年次有給休暇、産休、育休など)」とは異なり、事業所が自由に付与できるものを指します。

(例) 夏季休暇、リフレッシュ休暇など

ボランティア休暇制度の導入率は？

厚生労働省が発表した「平成31年就労条件総合調査」によると、ボランティア休暇制度を導入している企業は全体の4.5%にとどまっています。

また、従業員1,000人以上の規模の企業は導入率が21.7%であるのに対し、従業員100人未満の企業では2.9%と、企業規模による導入率格差は大きい結果となっています。

(厚生労働省 「平成31年度就労条件総合調査の現況」より)

ボランティア休暇は有給?無給?

ボランティア休暇は、特別休暇の一つと記述しましたが、有給か無給かは、導入をしている企業によって変わってきます。上記調査の結果では、賃金を全額支給している企業が約79%となっています。

ボランティア休暇活用例

ボランティア休暇を取得した人はどんな活動に参加しているのか、一部ご紹介します。

- 地震や豪雨等の被災地での災害ボランティア
- 地域のお祭りやイベントの運営等のボランティア など



ボランティア活動がもたらすメリットは、社会貢献活動による企業のイメージアップにつながることは元より、活動後の社員のモチベーション向上や社内でのコミュニケーションの増加など、組織内部を活発にしていけるともいわれています。

福祉施設製品応援コーナー開設！

令和3年9月1日(水)、そすいの郷ふるさとにしなす産直会が運営する「そすいの郷直売センター」(三区町地内)に那須塩原市内の福祉施設の利用者が生産・作成・加工する製品の販売を応援するコーナーが開設されました。この日は各福祉施設の利用者らが出席の下、開設式が行われました。

金田会長は開設式のあいさつで「市内の障害者施設の利用者から商品の販売場所が少ないという声を聞き、なんとか力になりたいと思った。また、コロナ感染症の影響で世間の社会福祉に対する注目が弱まっていると感じる。このコーナーが福祉に注目する機会になればと思う。今後も農福連携をとおして、地域に貢献できればと思う。」と意気込みを語りました。

開設式の後には、福祉施設製品を応援するための打ち合わせとして、そすいの郷直売センターのスタッフと福祉施設の職員らにより、コロナ禍での課題や利用者の想いについての意見交換がありました。

また、そすいの郷直売センターは平成28年から那須塩原市社協の福祉協力店として、募金箱や社協が発行する情報誌の設置にご協力いただいています。農業と福祉が連携した活動拠点として、那須塩原市の福祉の発展に寄与しています。



福祉施設製品応援コーナー



打ち合わせの様子

まごころありがとうございます 令和3年6月1日～8月31日寄付分

次の方々からあたたかい寄付をいただきました。〔()の中は社協合併後、平成17年度からの通算回数、順不同、敬称略〕

福祉基金へ		
五番街	(55回目)	3,338円
西赤田7班協賛会	(6回目)	4,937円
相馬タイ子	(23回目)	5,000円
大山健康ハイキング	(2回目)	367円
(株)クワバラ・パンぷキン	(17回目)	100,000円
西那須野商工会女性部	(9回目)	10,000円
長久保自治会	(1回目)	4,225円
那須地区スポーツ交流グラウンドゴルフ大会	(2回目)	13,310円
人見心晴	(1回目)	1,150円
(株)伊藤園那須支店	(23回目)	6,604円
那須モータースポーツランド・サンデーファクトリー・栃木県女性教育推進連絡協議会	(4回目)	4,749円
匿名	(3件)	9,000円

交通遺児基金へ		
(有)立場佐藤商店お客様	(1回目)	1,192円
ブリヂストン栃木地区安全衛生協力会	(14回目)	28,000円
ブリヂストン労働組合栃木支部	(35回目)	50,000円
那須塩原フライングディスク協会	(78回目)	1,500円

善意銀行へ		
平井あけみ	(2回目)	ぬいぐるみ15体
清水 康弘	(2回目)	お米30キロ
東レ(株) 那須工場	(4回目)	缶詰600個
柿崎典子	(1回目)	お菓子2箱
ふるさとにしなす産直会	(5回目)	コインカウンター 1台
西那須野幼稚園	(5回目)	食料品24点
富樫まり子	(1回目)	衣類等18点
西那須野商工会女性部	(5回目)	食料品等330点、水6本、日用品12点、タオル38枚
田口三知子	(2回目)	食料品15点、お米60キロ
あじさい苑	(4回目)	食料品100点
伊藤孝子	(2回目)	マグネット50個
ヨークベニマル上厚崎店	(5回目)	食料品等26点、日用品5点
森永牛乳県北ミルクステーションD&H	(21回目)	タオル300枚
(株)テトテ野崎事業所	(1回目)	食料品85点
(社)邦友会特別養護老人ホーム栃の実荘	(9回目)	食料品26点、お米60キロ
まつばら荘	(2回目)	食料品1箱
宇野アサ	(6回目)	浴衣生地3反、タオル等171枚
八木沢ふみ子	(21回目)	子供用品64点
ZAPP黒磯店	(128回目)	お菓子9箱
ニラク大田原加治屋店	(206回目)	お菓子2箱
ZAPP西那須野店	(131回目)	お菓子17箱
大武ツヤ子	(1回目)	食料品3点
匿名 (20件)		32,906円、お米35キロ、食料品192点、タオル206枚、日用品7点、手織機1台、救命胴衣2個、障害者用PC1台



西那須野商工会女性部 様
(福祉基金・善意銀行)

『働きたい』でも、不安が…とされている方へ ～生活困窮者自立支援事業から～



「働きたいけど空白がある」「働きたいけど体力に不安がある」
「どんな仕事合っているのかわからない」

など、社会復帰への不安を抱えていませんか？

就労準備支援事業では、『働きたい』を応援します!!

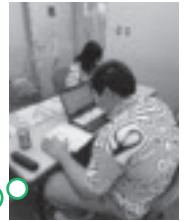
就労準備支援事業では、相談者の意向に沿ってプログラムを作成し、支援を進めていきます。改善していきたいこと、今抱えている不安に合わせた支援を行います。

日常生活自立支援プログラム

- 体力や体調に不安がある方や、生活リズムを改善したい方向けのプログラムです。
例) 健康状態のチェック(体温、血圧など)
屋外での運動による体力向上
定期的な参加による、生活リズムの調整

社会生活自立支援プログラム

- コミュニケーションや社会参加に自信がない方や、社会的マナーに不安がある方向けのプログラムです。
例) グループワーク、ビジネスマナー講座 など…



パソコン講座開催!
今日はエクセルを学びます。

就労自立支援プログラム

- 働く自信がない方や、履歴書や面接など就職活動に必要な技術や知識を養いたい方向けのプログラムです。
例) 職場体験実習
模擬面接、履歴書添削など…



那須クリーンさんで
就労体験をしたとき
の様子です。
初めての体験頑張りました!!

就労に関する相談の他、『生活や家計』の相談にも応じています。

自立相談支援

- 現在の生活状況について、お話を聞きます。
- 相談の内容によって、一人ひとりに合わせたプランを作成し、制度や事業などのサービスに繋がります。
- 連携する事業所への同行支援や、アウトリーチ(自宅への訪問)を行っています。



家計改善支援

- 家計の状況について、お話を聞きます。
- 失業や借金など根本的な課題を明確にし、相談者自ら家計管理できるように支援します。
- 連携する事業所への同行支援を行います。
例) 借金相談 → 弁護士相談など

問い合わせ先 生活支援係 生活困窮者自立支援担当
TEL:0287-37-6833(直通)
Mail:seikatsu@ns-shakyou.jp



私たちがお話を伺います。
お気軽にお電話ください。

役員・評議員を紹介します

役職	氏名(敬称略)	選出区分
会長	片桐 計幸	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
副会長	大森 利男	民生委員児童委員協議会連合会
常務理事	羽金 英彦	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
理事	松本 和重	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
	佐藤 峰子	ボランティア団体
	小出 清子	ボランティア団体
	橋本 秀晴	自治会長連絡協議会
	田代 正行	社会福祉関係行政機関
	鹿野 伸二	社会福祉関係行政機関
	大石 剛史	学識経験者
監事	鈴木 博	財務管理について識見を有する者
	山崎 稔	社会福祉事業について識見を有する者

任期：令和2会計年度に関する定時評議員会終結の時から
令和4会計年度に関する定時評議員会終結の時まで

役職	氏名(敬称略)	選出区分
評議員	原 修一	介護保険事業者
	田代 茂樹	民生委員児童委員協議会連合会
	松本 武	民生委員児童委員協議会連合会
	寺戸 博道	民生委員児童委員協議会連合会
	本澤恵美子	社会福祉団体(当事者組織)
	薬師寺嘉範	社会福祉団体(当事者組織)
	高橋美代子	社会福祉団体(当事者組織)
	渡邊 民生	自治会長連絡協議会
	玉木 宇志	自治会長連絡協議会
	伊吹 桂子	ボランティア団体
	相馬 秀和	保護司会
	増淵 祐子	地域包括支援センター
	人見 延江	特定非営利活動法人(高齢者)
	西田由記子	特定非営利活動法人(児童)
木村 友一	特定非営利活動法人(障害者)	

任期：令和2会計年度に関する定時評議員会終結の時から
令和6会計年度に関する定時評議員会終結の時まで

挑戦してみよう!

地域からの挑戦状!!



出題者：黒瀧 文さん

Q 難読漢字クイズ 次の漢字は何と読むでしょうか？

- ①野蒜 ②筍御飯 ③山椒 ④西瓜 ⑤赤詰草 ⑥雪ノ下 ⑦立葵
- ⑧薔薇 ⑨紫蘭 ⑩粽



※答えはこのページの下にあるよ

地域支え合い推進員 鈴木は見た!!!

(高林公民館区担当)

今回は高林地区の地域支え合い推進員が、木綿畑新田自治会・青木四区自治会の生きがいサロンを紹介します。

どちらのサロンにも地域の強い味方がいます。木綿畑新田自治会の大田原稔代表と青木四区自治会の井上徹男代表です。それぞれのサロンでは、検温や消毒・換気などコロナウイルス感染防止対策を万全に行い、参加者の健康を気遣って活動を進めています。内容も七夕や座禅・ビンゴゲームなど毎回楽しい企画で、会場はいつも楽しい笑い声であふれます。「コロナ禍の中、様々な活動が制限されてしまいとても残念。でも、皆が出かけてきて会って話して大きな声で笑って帰る、この時間が本当に大切なんですよ。」(大田原氏)「ここに来れば、必ず親しい人に会えるし、お互いの健康が確認できる。欠席したら帰りがけに仲間が家に寄って声をかけるなど、見守り活動にもなっている。」(井上氏)と熱く語ってくれました。

緊急事態宣言が解除され、両自治会でのサロンが再開しています。久しぶりの活動を心待ちにしていた方も多かったのではないのでしょうか。サロン会場は素敵な笑顔と笑い声であふれていました。



シリーズ⑩

このコーナーは、地域支え合い推進員が地域で取り組んでいる様々な活動を紹介します。

『健康第一。笑顔も抜群。みんなでハッピー。素敵な仲間!!』



木綿畑新田サロン (木綿畑新田集会場) マレットゴルフの様子



青木四区サロン (青木四区公民館) ビンゴゲームの様子

今後もあなたの地域の「宝物」となるような活動を見つけに行きます!



答え

- ①のびる ②たけのこごはん ③さんしょう ④すいか ⑤あかつめくさ
- ⑥ゆきのした ⑦たちあおい ⑧ばら ⑨しらん ⑩ちまき



ホームページ QRコード



Facebook QRコード

発行 社会福祉法人 那須塩原市社会福祉協議会

住所 〒329-2705 那須塩原市南郷屋5丁目163番地 (健康長寿センター内)

TEL 0287-37-5122 FAX 0287-36-8710

ホームページアドレス <http://ns-shakyou.jp/> Eメールアドレス info@ns-shakyou.jp

Facebook <https://www.facebook.com/nasushiobarashakyou/>



この社協だよりは、地域のみなさまからのご寄付や会費が財源となっています。